

みんなで防ごう土砂災害

6月は『土砂災害防止月間』

土砂災害は、降雨などに伴い突然発生し、私たちの生命や財産を一瞬にして奪い、地域に深刻な被害をもたらします。こうした災害が発生するおそれのある土砂災害危険箇所は、全国でおよそ18万カ所にも及びます。土砂災害を防ぎ、被害を最小限に食い止めるためには、私たち一人ひとりが「日ごろの備え」と「早めの非難」を心がけることが、何よりも大切です。日ごろからあなたの家の周辺の危険箇所や避難場所を確認しておきましょう。



土砂災害に関する情報は

土砂災害110番

土砂災害110番は、土砂災害から身を守るために開設した相談窓口です。皆さんからの通報があった場合は、各災害関係機関の連携により、ただちに適切な対応をとります。

土砂災害110番は、役場に設置されています。長島町の連絡先は0996-86-1111です。

土砂災害に注意!

土砂災害の前ぶれ

雨が降っているときにこんな前ぶれを感じたら直ちに避難しましょう。

連絡先
TEL 0996-86-1111
長島町役場 建設課



土石流

山崩り、立ち木の寝ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる→雨が降り続けているのに、川の水位が下がる→川の水が急に濁ったり、流木がまざりはじめる→



地すべり

地面にひび割れができる→沢や井戸の水が濁る、斜面から水がふき出す→



がけ崩れ

がけからの水が濁る→がけに亀裂が入る→小石がバラバラ落ちてくる→異様な音がする→



土砂の流れる方向と直角にいちはやく逃げましょう→絶対に川や沢を渡らないようにしましょう→忘れ物しても家に戻ったりするのはきげんです。

※雨が降りやんだ後も、土砂災害が発生することがありますので注意しましょう。